

2012年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2012年2月7日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆生産および販売面への影響を含む、東日本大震災やタイの洪水による様々な影響
- ◆日本、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
- ◆為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況
- ◆仕入先への部品供給の依存

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

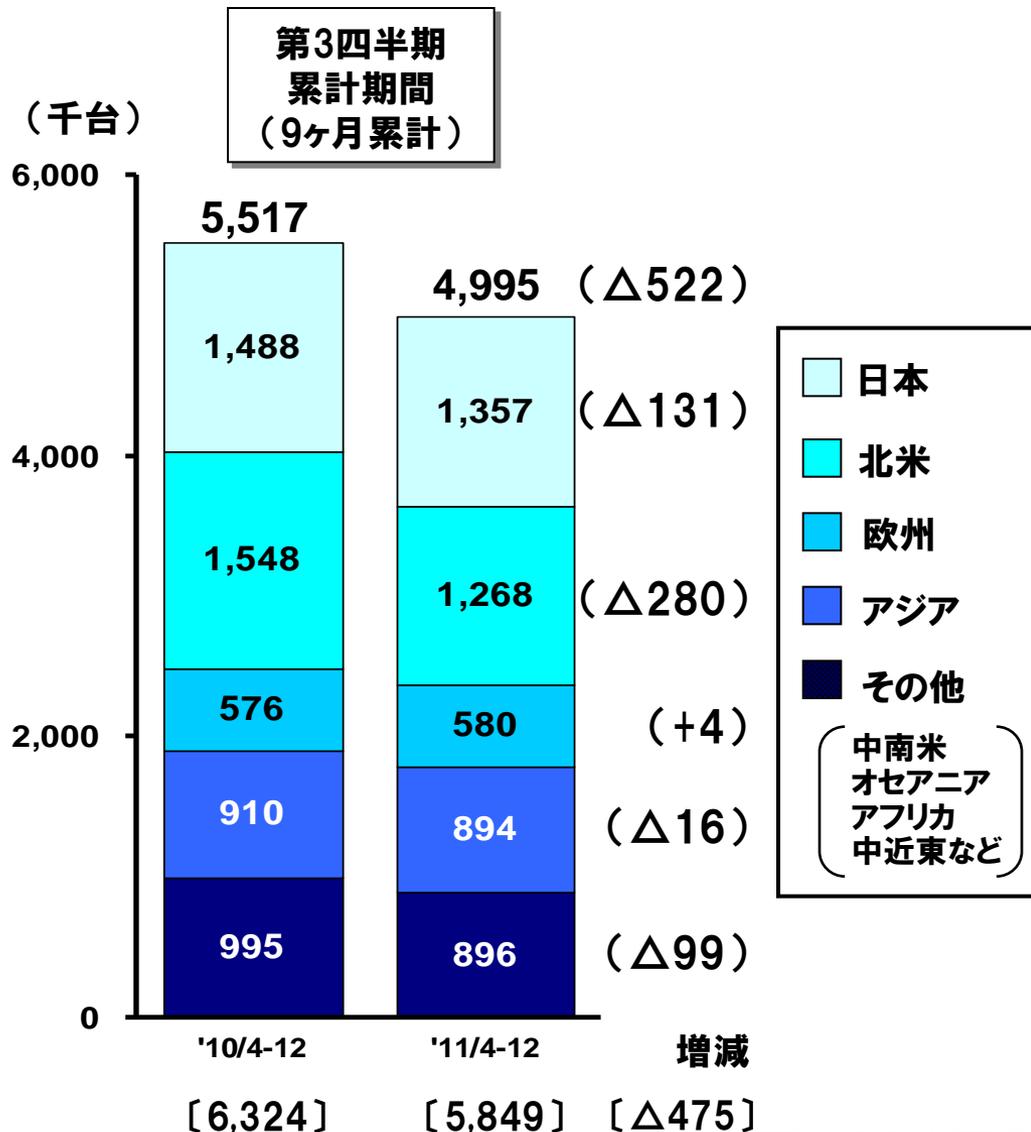
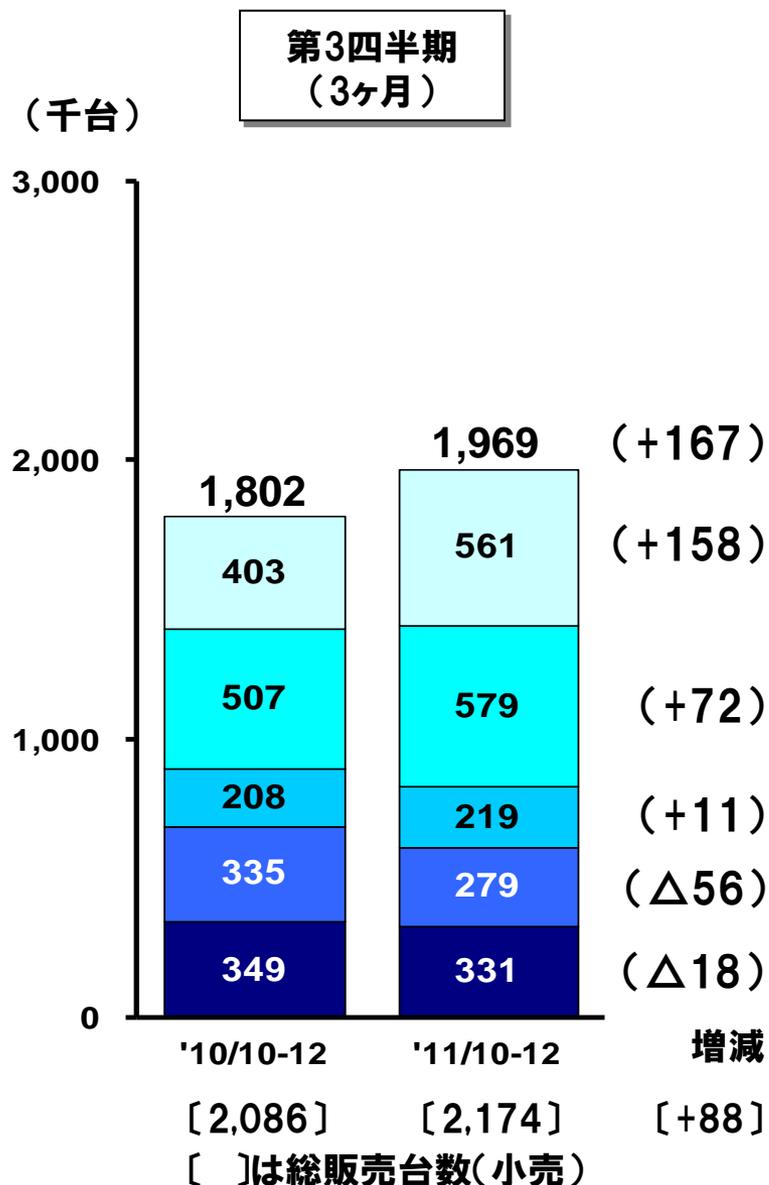
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

2012年3月期 第3四半期決算

【実績】

連結販売台数



連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

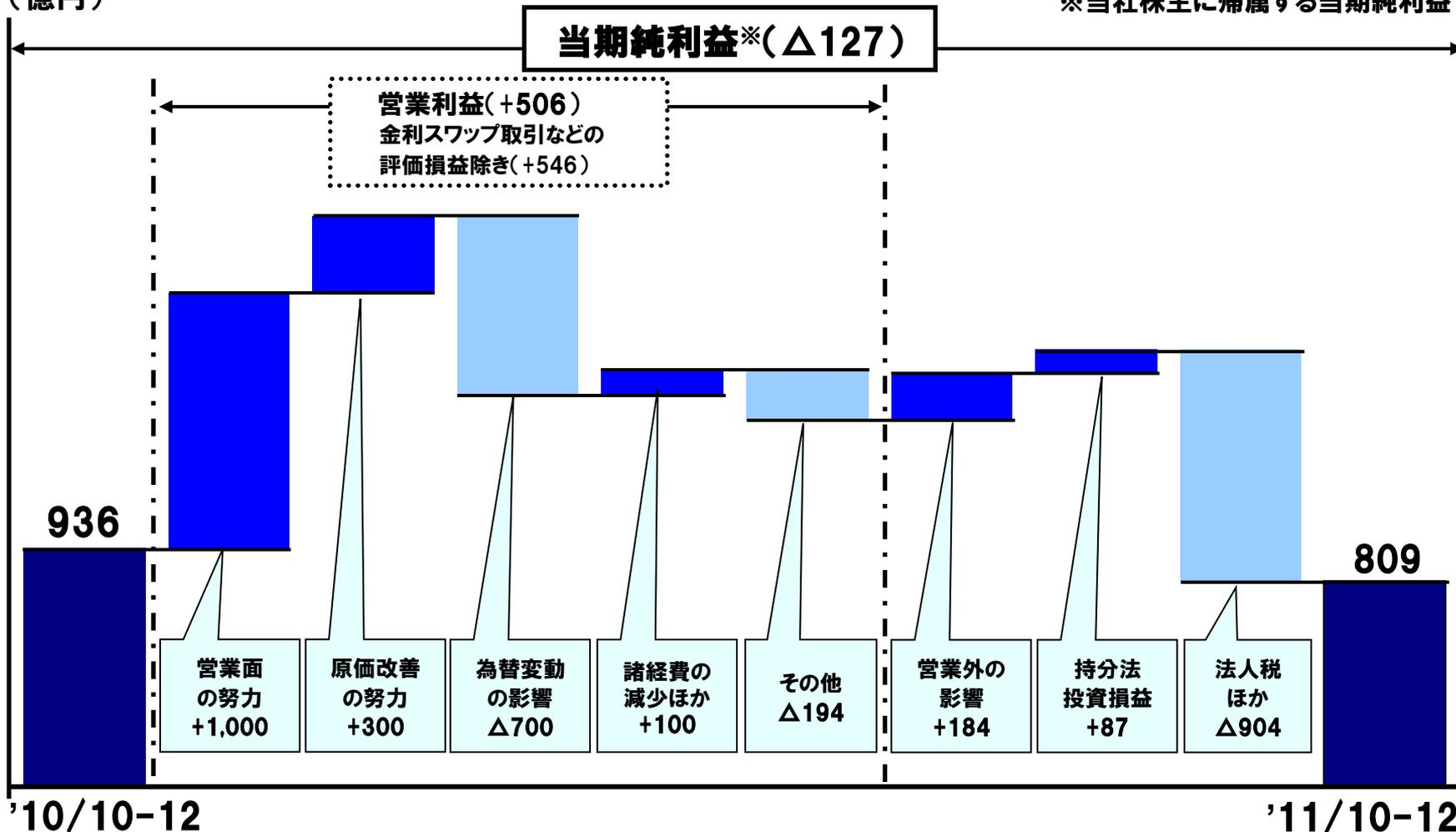
		当第3四半期 ('11/10-12)	前年同期 ('10/10-12)	増 減	
					増減率
売上高		48,652	46,731	1,921	4.1%
営業利益		1,496	990	506	51.1%
税金等調整前 当期純利益		1,986	1,296	690	53.2%
当期純利益*		809	936	△ 127	△13.5%
為替レート	ドル	77円	83円	6円の円高	
	ユーロ	104円	112円	8円の円高	

*当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※ 増減要因 (3ヶ月)

(億円)

※当社株主に帰属する当期純利益



<諸経費の減少ほか 内訳>

減価償却費および
設備関係費の減少.....+50

労務費の増加.....△100

研究開発費の増加.....△100

その他.....+250

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....△40

海外子会社の営業利益換算差ほか.....△154

連結決算要約 (9ヶ月累計)

(単位:億円)

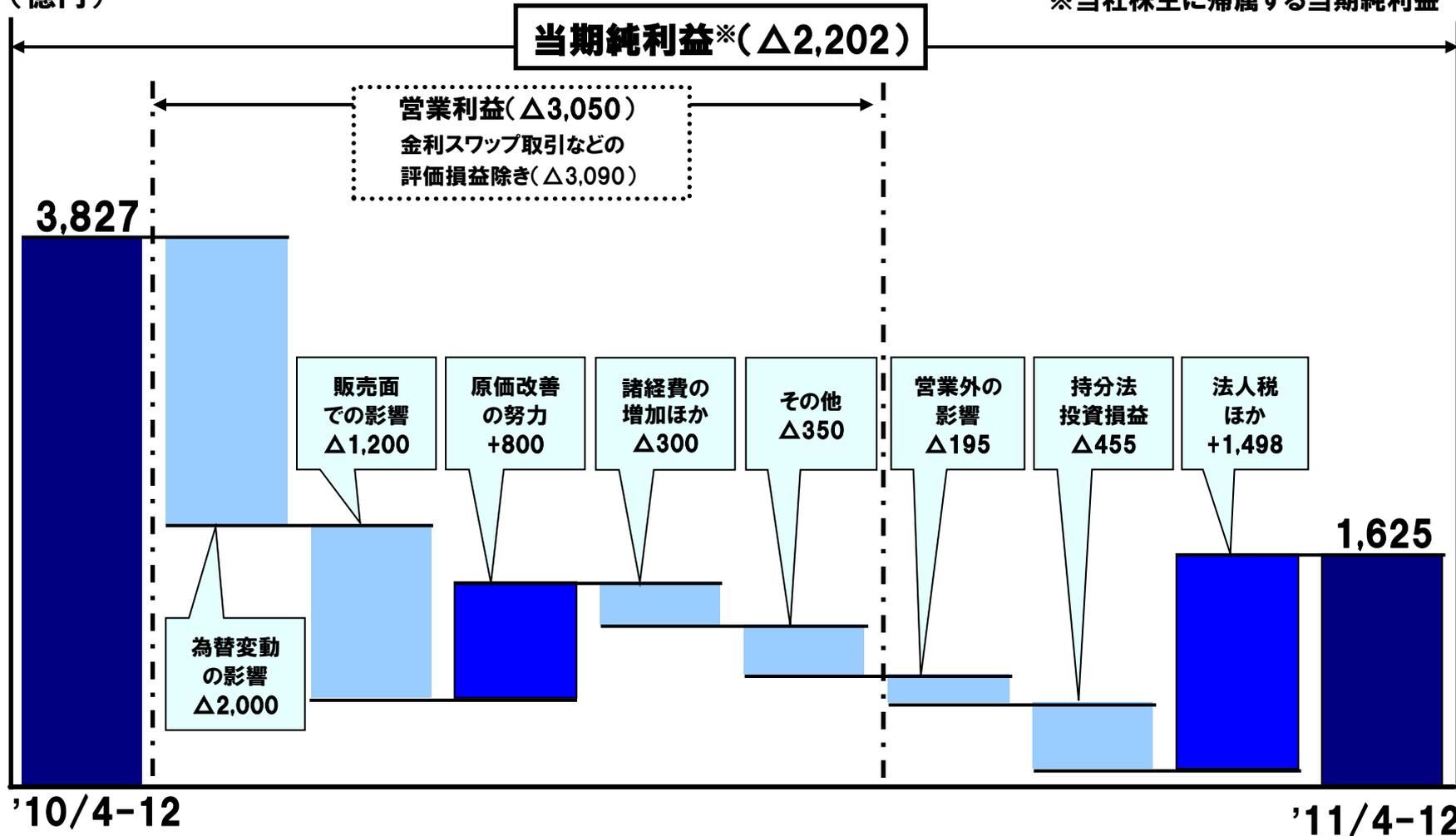
	当第3四半期 累計期間 (’11/4-12)	前年同期 (’10/4-12)	増減	
			増減	増減率
売上高	128,811	143,516	△ 14,705	△10.2%
営業利益	1,171	4,221	△ 3,050	△72.3%
税金等調整前 当期純利益	1,972	5,217	△ 3,245	△62.2%
当期純利益※	1,625	3,827	△ 2,202	△57.5%
為替レート	ドル	79円	87円	8円の円高
	ユーロ	111円	113円	2円の円高

※当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※ 増減要因 (9ヶ月累計)

(億円)

※当社株主に帰属する当期純利益



<諸経費の増加ほか 内訳>

減価償却費および 設備関係費の減少	+350
労務費の増加	△800
研究開発費の増加	△150
その他	+300

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益	+40
海外子会社の営業利益換算差ほか	△390

所在地別営業利益 (3ヶ月)

【連結販売台数】(千台) (※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'10/10-12	'11/10-12	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	811	684	△ 127
金利スワップ取引などの評価損益	241	219	△ 22
営業利益	1,052	903	△ 149

861※1 1,068※1

507 579

335 279

349 331

+919

△127

+82

△281

△64

前年同期 当3Q

前年同期 当3Q

前年同期 当3Q

前年同期 当3Q

前年同期 当3Q

△305

(単位:億円) △1,224

《日本》

《北米》

《欧州》

《アジア》

《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

所在地別営業利益 (9ヶ月累計)

【連結販売台数】(千台)

(※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'10/4-12	'11/4-12	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	2,368	1,143	△ 1,225
金利スワップ取引などの評価損益	143	375	232
営業利益	2,511	1,518	△ 993

2,790※1
2,529※1

1,548
1,268

576
580

910
894

995
896

△1,320

△1,225

+152

△618

△212

前年同期
当9ヶ月
累計

前年同期
当9ヶ月
累計

前年同期
当9ヶ月
累計
△67

前年同期
当9ヶ月
累計

前年同期
当9ヶ月
累計

(単位:億円) △1,744
△3,064

《日本》

《北米》

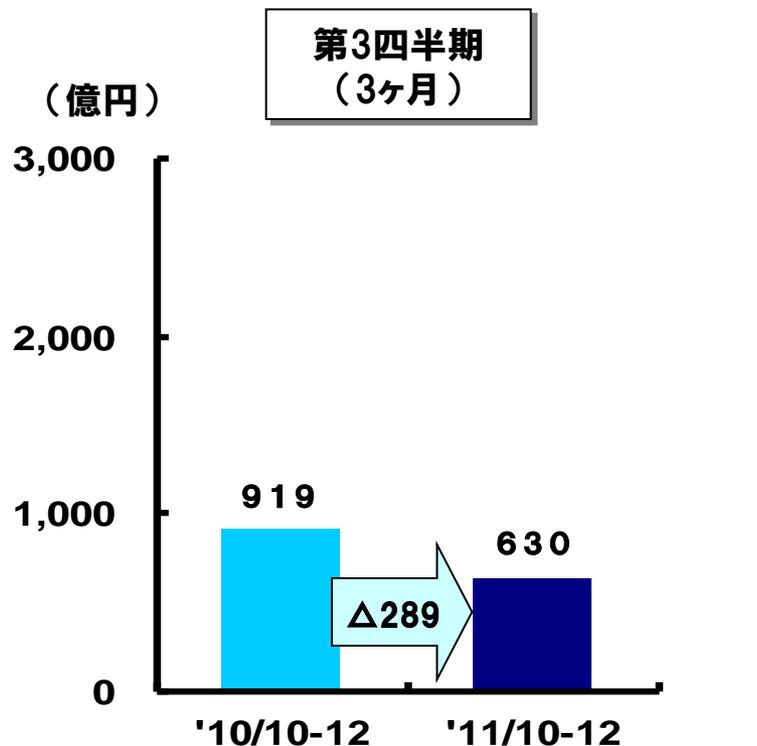
《欧州》

《アジア》

《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

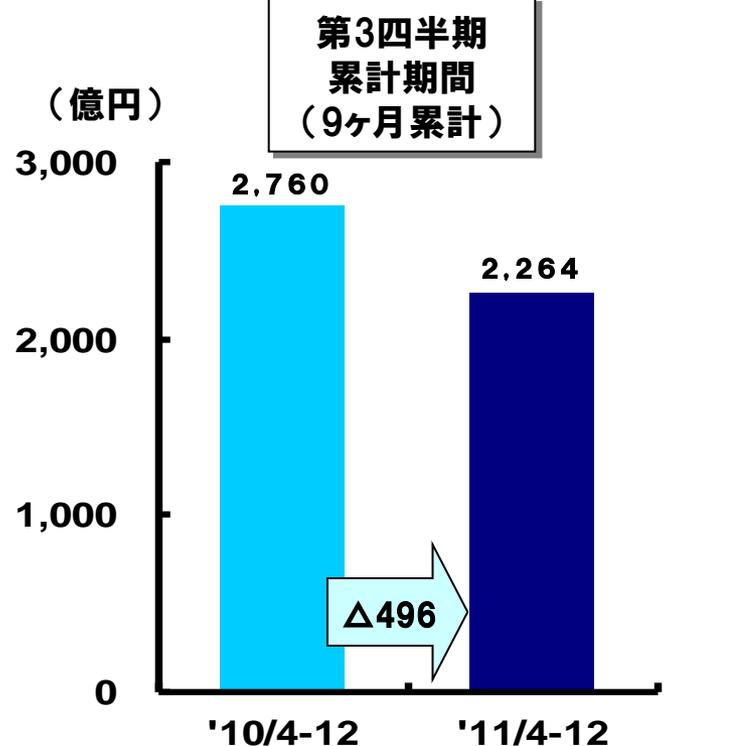
金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの
評価損益の影響を除く



(単位:億円)

	'10/10-12	'11/10-12	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	919	630	△ 289
金利スワップ取引などの 評価損益	245	205	△ 40
営業利益	1,164	835	△ 329



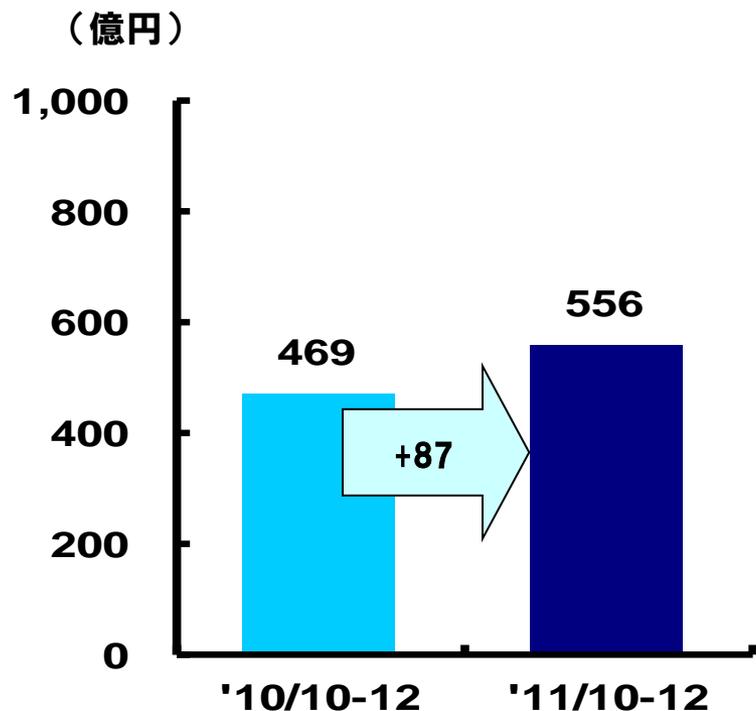
(単位:億円)

	'10/4-12	'11/4-12	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	2,760	2,264	△ 496
金利スワップ取引などの 評価損益	241	281	40
営業利益	3,001	2,545	△ 456

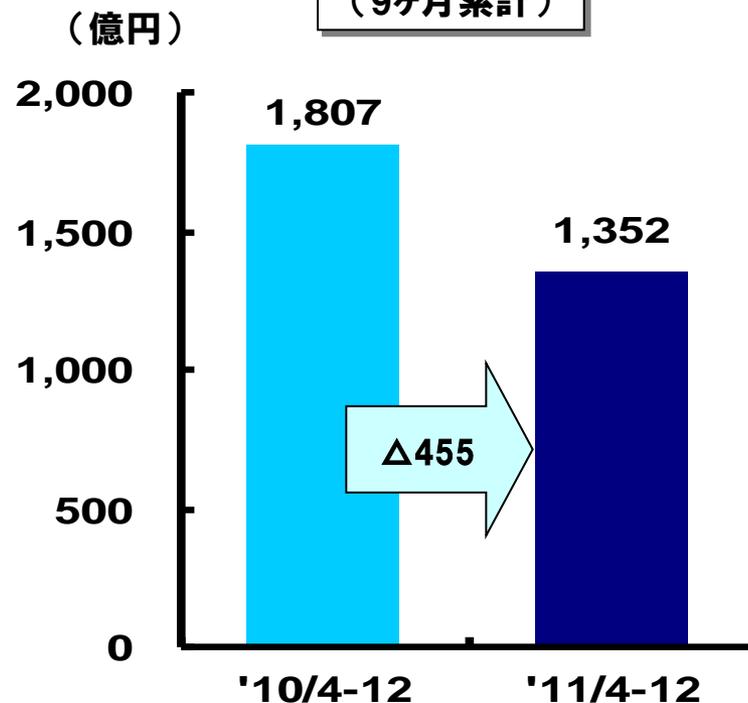
引当金の戻し入れ等により、前期の収益が高水準であったこと、および
融資利鞘の縮小等により、減益

持分法投資損益

第3四半期
(3ヶ月)



第3四半期
累計期間
(9ヶ月累計)

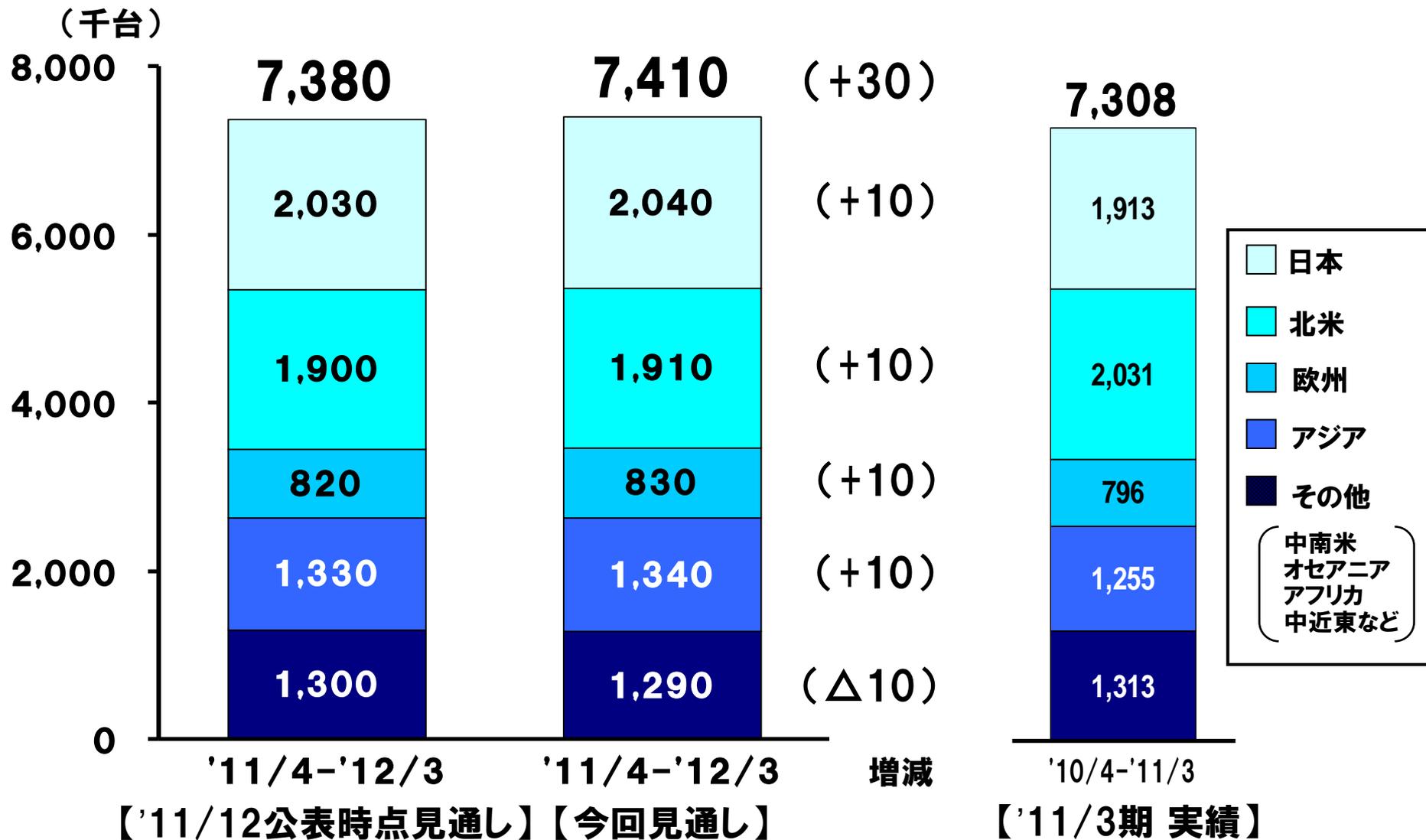


中国および国内の持分法適用会社損益の増加により、3ヶ月では増益

2012年3月期

【見通し】

'12年3月期見通し: 連結販売台数



'12年3月期見通し:連結決算

16

(単位:億円)

		今回見通し ('11/4-'12/3)	'11/12公表時点 見通し ('11/4-'12/3)	増 減	前期実績 ('10/4-'11/3)
売上高		183,000	182,000	1,000	189,936
営業利益		2,700	2,000	700	4,682
税金等調整前 当期純利益		2,700	1,700	1,000	5,632
当期純利益 ^{※1}		2,000	1,800	200	4,081
為替レート	ドル	78円 ^{※2}	78円	-	86円
	ユーロ	108円 ^{※2}	109円	1円の円高	113円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '12年1月以降の前提為替レート:ドル77円、ユーロ100円

TOYOTA

'12年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs '11/12公表時点見通し)

17

(単位:億円)

営業利益

'11/12公表時点見通し('11/4-'12/3)	2,000
----------------------------	-------

増減要因	原価改善の努力	+300
	営業面の努力	+200
	うち 金融事業	±0
	諸経費の減少ほか	+200
	為替変動の影響	±0
合計	+700	

今回見通し('11/4-'12/3)	2,700
--------------------	-------

設備投資 見通し :7,200億円(前回見通しから変更なし)
減価償却費 見通し:7,600億円(前回見通しから変更なし)
研究開発費 見通し:7,600億円(前回見通しから変更なし)

'12年3月期見通し増減要因:連結決算 (vs'11/3期実績)

18

(単位:億円)

営業利益

'11/3期実績('10/4-'11/3)	4,682
-----------------------	-------

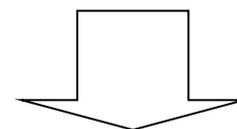
<タイ洪水の影響>

増 益 要 因	原価改善の努力	+1,400
	営業面の努力	+500
	うち 金融事業	△300
	小計	+1,900

原価改善の目減り
△250億円

販売面での影響
△850億円

減 益 要 因	為替変動の影響	△3,100
	諸経費の増加ほか	△782
	うち 海外子会社の営業利益換算差	△400
	小計	△3,882



合計	△1,982
----	--------

影響額 合計
△1,100億円

'12/3期見通し('11/4-'12/3)	2,700
------------------------	-------

【ご参考】

単独決算要約(日本基準・3ヶ月)

(単位:億円)

	当第3四半期 ('11/10-12)	前年同期 ('10/10-12)	増 減	
				増減率
売上高	22,880	20,392	2,488	12.2%
営業利益	△ 981	△ 1,341	360	-
経常利益	158	△ 774	932	-
当期純利益	△ 801	△ 380	△ 421	-

【ご参考】

単独決算要約(日本基準・9ヶ月累計)

20

(単位:億円)

	当第3四半期 累計期間 ('11/4-12)	前年同期 ('10/4-12)	増 減	
			増 減	増減率
売上高	56,346	63,956	△ 7,610	△11.9%
営業利益	△ 4,204	△ 2,835	△ 1,369	-
経常利益	△ 598	1,134	△ 1,732	-
当期純利益	△ 304	1,630	△ 1,934	-

【ご参考】

'12年3月期見通し：単独決算

(単位：億円)

	今回見通し ('11/4-'12/3)	'11/12公表時点 見通し ('11/4-'12/3)	増 減
売上高	82,000	81,000	1,000
営業利益	△ 4,900	△ 5,300	400
経常利益	△ 1,200	△ 1,600	400
当期純利益	△ 600	△ 800	200

【ご参考】

'12年3月期見通し：台数(トヨタ・レクサス)

		'12/3期見通し ('11/4-'12/3)	'11/3期実績 ('10/4-'11/3)
生産	国内	3,120 千台	3,004 千台
	海外	4,410	4,338
	合計	7,530	7,342
販売	国内(小売)	1,390	1,407
	海外	5,960	6,153
	合計	7,350	7,560
輸出		1,690	1,698

2012年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2012年2月7日